

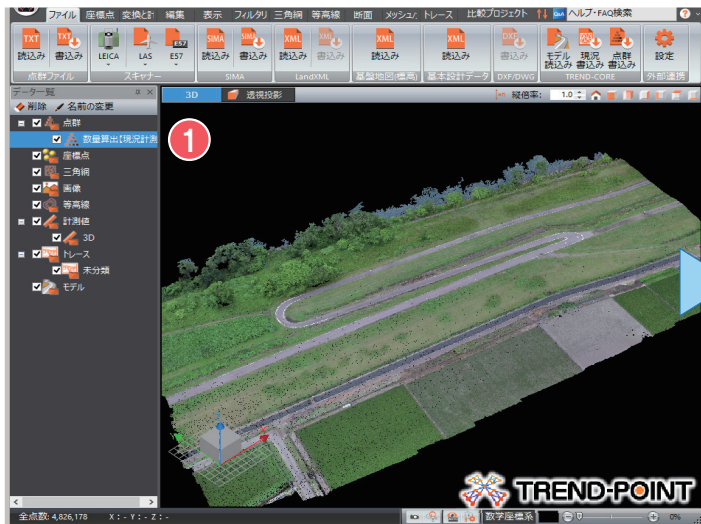


点群データの活用－平面図の3Dトレース

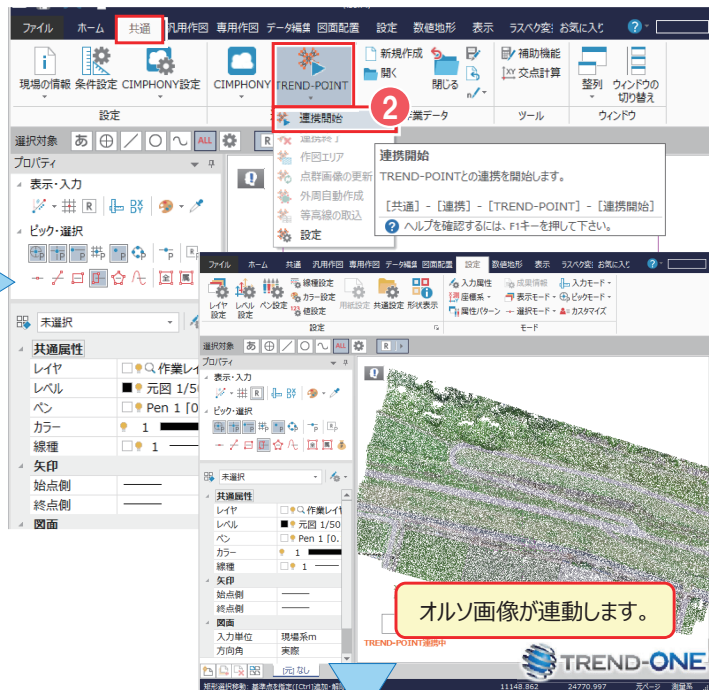
TREND-POINTの点群データをTREND-ONEに連携し、平面図を作成しましょう。
 TREND-POINTとTREND-ONEを同時に起動し、CAD画面の背景に点群データを表示します。
 CAD上でトレースすることでクリック位置の座標値が取り込まれ、標高を確認することができます。
 また、トレースは点群上でも可能で、3Dビューと横断ビューの2画面を表示し変化点をクリックすることで、トレース位置の確認が容易にでき、効率的なトレース作業を行うことが可能です。

8-1. 平面図3Dトレース

① 【TREND-POINT】より、現況地形を開きます。



② 【TREND-ONE】より [CAD－共通] タブ
 【TREND-POINT－連携開始】 をクリックし、作図エリアを設定します。



④ 【TREND-POINT】より、[開始] をクリックします。
 ⑤ 法肩を指定後、【TREND-ONE】で [OK] をクリック、法尻を指定し【TREND-ONE】で [OK] をクリックします。



③ 【専用作図】 タブより [法面－法面] をクリックします。



⑥ 法面記号が配置されます。

